



外国語科 Teaching Basic Flow

～基本的な授業の流れ(教科書中心の指導)～

中学校

1 あいさつ&Warm-up

- あいさつや英語での簡単なやりとりを通して、英語学習への意識を高める。



2 復習 (Review)

- 前時に学習したことを想起させ、本時の学習課題やめあての設定につなげる。

3 ① 口頭導入 (Oral Introduction)

- 題材に関わる知識や体験を想起させたり、予備知識を与えたりする。
- 概要の理解に必要な新出単語を導入する。
- 視覚教材等を活用し、生徒が思考したり推測したりできるよう工夫する。
- 「ねらい」は適切なタイミングで提示する。

気付く

② 概要の理解 (本文をまずは音声で導入する)

- リスニング (リーディング) ポイントを与える。
- 聞き取った (読み取った) 内容に関する質問をする。
- 理解できたことなどを、ペアや全体で確認する。

分かる

③ 説明

- 生徒の考えを引き出しながら、文法や文構造に関する確認を行う。
- 日本語訳は、内容理解の補助的な役割となるようにする。

④ 音読

- 意味を理解したうえで音読できるようにする。
- 目的に合った音読の方法を取り入れる。
- 一人一人が自力で音読できるようにする。

慣れる



4 まとめ&振り返り

- 学習したことについてのまとめをする。
- 本時のねらいを基に振り返りをする。

☆授業づくりの視点☆

- 興味・関心を高める口頭導入となっているか。
- 生徒の気付きを生かした発問をしているか。
- 英語を聞く・話す時間は十分に確保されているか。
- 理解を確認する場面は設定されているか。
- 音読のしかたの工夫はあるか。

※家庭学習ができるよう、授業中に本文の意味を理解し、自力で音読できるようにさせておくことが大切です。



下野市

英語教育の目標

国際社会で活躍できる
子どもの育成



目指す子ども像

- ・自分の考えをもち、積極的に英語でコミュニケーションを図ることができる子ども
- ・互いの立場を尊重し、思いやりをもって人と接することができる子ども
- ・多様な価値観や文化をもった人々と関わり合う中で、主体的に自らを発信できる子ども